

子ども・子育て

健康な赤ちゃんを育むための栄養セミナー

●妊娠前から知っておきたい栄養のこと オンライン(Microsoft Teams)で開催します。

対市内在住の妊娠を考えている女性と妊娠期の妊婦及びそのパートナー 日11月22日(水)午後2時～2時45分 管理栄養士による講話 定30人(申し込み順) 申11月12日までにイベシスコード231015Aへ。

問保健予防課 ☎722・7996

親子で里山散策とさつま芋掘り体験

緑豊かな北部丘陵の里山と谷戸を散策後、さつま芋掘りをします。さつま芋のお土産付きです。

対8～15歳のお子さんとその保護者 日11月11日(土)午前10時～正午(雨天時は18日に延期) 場小野路町奈良ばい谷戸/集合は浅間神社下の駐車場 定10組(申し込み順) 費1組1000円(材料費、保険料等) 申住所・氏名(ふりがな、参加者全員の分)・電話番号を明記し、10月27日までにメールで(特)まちだ結の里事務局(ryui-info@narabai.org)へ。 問事務局 ☎080・7465・7651、町田市農業振興課 ☎724・2164

親子で遊ぼう!スマイルパーティー

●スマイルママ親子ひろば

対市内在住の1～3歳くらいまでのお子さんとその保護者 日11月17日(金)午前10時45分～11時15分 場生涯学習センター 四季の歌、手遊び、パネルシアター等 定15組(申し込み順) 申10月16日午前9時から電話で同センター(☎728・0071)へ。

地域公開講座

対市内在住の小学生以下のお子さんがある保護者等 日11月7日(火)午前9時30分～11時30分 場会場=町田市民フォーラム、オンライン=Microsoft Teams 発達障がいのある子への対応について 講よこはま発達クリニック・高梨淑子医師 定会場=25人、オンライン=100人/申し込み順 申10月17日正午～27日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード231017Bへ。保育希望者(4か月以上の未就園児、申し込み順に6人)は併せて申し込みを。

問子ども発達支援課 ☎709・3455

催し・講座

町田市介護人材開発センター

●アクティブ福祉in町田'23 医療・介護・福祉現場や地域活動における日頃の取り組みや実践・研究を発表します。

日・内11月8日(水)、①実践・研究発表大会=午前11時～午後5時30分②介護・福祉用具の展示、地域活動体験(ポールウォーキングとユニカールの体験会)=正午～午後5時③介護川柳とまちけあキッズの掲示=正午～午後5時④介護の仕事相談・求職登録会=正午～午後4時 場町田市文化交流センター5・6階 費①のみ1000円(学生無料) 申町田市介護人材開発センターHP(右記二次元コード)で申し込み(申し込み無しでの参加も可)。



●介護の基本を学びたい方へ～介護講習会

対市内在住の、家庭で介護をしている方、介護の仕事をしてみたい方等 日11月26日(日)午後2時～4時30分 場なるせ駅前市民センター 内車いすの移乗、立ち座りや歩行の介助、コミュニケーションの取り方について実技を交えながら学ぶ 定24人(申し込み順) 申11月10日までに電話で町田市介護人材開発センターへ(町田市介護人材開発センターHP[右記二次元コード]で申し込みも可)。



問町田市介護人材開発センター ☎860・6071(受付時間=祝休日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)、町田市いきいき総務課 ☎724・2916

カラダを変える第一歩! 血糖値改善セミナー

対市内在住の方 日11月30日(休)午後1時30分～4時 場健康福祉会館 糖尿病専門医による糖尿病予防に関する講話、健康運動指導士による講話及び運動実技 講糖尿病専門医・吉村中行医師、健康運動指導士・天川淑宏氏 定30人(申し込み順) 申10月24日正午～11月19日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード231024Eへ。 問保健予防課 ☎722・7996

認知症サポーター養成講座

認知症の基礎知識や対応方法を学びます。受講後に、認知症サポーターの証となる認知症サポーターカードを交付します。

演奏、スポーツ体験、レクリエーションなど多くのイベントのほかキッチンカーなども出ていました。

芝生広場の周囲は1周500mのジョギングコースで、3人制バスケットボールコートや壁打ちテニスの施設もあります。また、子ども向けの大型複合遊具もあり、オープンからだいぶ日が経っていますが、この公園では毎日、それこそ日が暮れて真っ暗になるまで多くの子どもたちが遊んでいます。

昨年、町田市バイオエネルギーセンター(愛称:バイエネ君)が稼働開始し、温浴施設もオープンしました。忠生スポーツ公園は、周辺地域の子供たちにとっては、待望の施設です。各施設の開設まで、十数年間、周辺地域の町内会・自治会をはじめ、市民の皆さんとの協議、話し合いは数百回に及んでいます。改めて、市民の皆さんのご理解とご協力に感謝します。



対市内在住、在勤、在学の方 日11月17日(金)午後2時～3時30分 場わくわくプラザ町田 定40人(申し込み順) 申10月24日正午～11月9日にイベントダイアル(☎724・5656)またはイベシスコード231024Cへ。

問高齢者支援課 ☎724・2140

家族介護者教室

対市内在住の、家族を介護している方、認知症サポーターの方 日11月6日(月)午後1時30分～3時 場ふれあい桜館 内介護をする時の気持ちの余裕の持ち方について 講認知症疾患医療センター 鶴川サナトリウム病院臨床心理士・瀬川千尋氏 定30人程度(申し込み順) 申電話で忠生第1高齢者支援センター(☎797・8032)へ。

問高齢者支援課 ☎724・2141

考えてみよう! 子どもの権利

「(仮称)子どもにやさしいまち条例(案)」答申が行われました

問子ども総務課 ☎724・2876

10月4日に、町田市子ども・子育て会議の吉永真理会長(昭和薬科大学教授)と鈴木美枝子副会長(玉川大学教授)から市長へ「(仮称)子どもにやさしいまち条例(案)」が答申されました。

この条例(案)は、2022年5月に市長から諮問を受けた同会議が、「(仮称)子どもにやさしいまち条例検討部会」を立ち上げ、アンケート及びヒアリング調査の結果等を踏まえて、市民や子どもの意見を取り入れながら検討を重ねたものです。

この条例は、「子どもの権利」が守られ、子どもが幸せに暮らすことができるように、「児童の権利に関する条約」にある4つの「子どもの権利」について、子どもにも大人にも分かるよう示し、その権利を守るための大人の責務を明確にしています。保護者や地域住民など、さまざまな立場で子どもに関わる大人の一人ひとりが「子どもの権利」を理解して、互いに支え合うことで「子どもにやさしいまち」の実現を目指します。そして、この条例が「子どもが幸せになるために、私たち大人は何ができるのか」について、それぞれの立場で考える契機になればという思いも込めています。



各駅前連絡所での課税・非課税証明書の交付を一時休止します

問市民税課 ☎724・2874

システムメンテナンスのため、11月4日(土)、5日(日)は、町田・鶴川の各駅前連絡所で交付している「課税・非課税証明書」の交付を終日休止します。住民票の写し、戸籍、印鑑登録証明書等は、通常どおり交付します。なお、町田市に住民登録があり、マイナンバーカードをお持ちの方は、両日ともコンビニエンスストア等での証明書自動交付サービスで課税・非課税証明書や住民票の写し等を取得できます。



この夏の「猛暑」も収まり、朝夕、めっきり涼しくなりました。9月の暑さのせい、ヒガンバナもやや遅れて開花しました。キンモクセイは、例年、9月下旬から咲くのですが、10月上旬になってもまだ、あのかぐわしい香りに出会いません。気温が下がらないと咲かない花のようで、9月がよほど暑かったせいなのかもしれません。

それでも、モズの高鳴きは始まりました。シジュウカラ、エナガそしてコゲラの混群が見られるようになりました。散歩の途中、頂上付近にうっすらと雪をかぶった富士山を望むことができました。季節の移ろいを実感しました。

さて、先月16日に、忠生スポーツ公園がオープンしました。この公園は、旧清掃工場の焼却灰を埋め立てていた「最終処分場(池の辺地区)」の跡地に整備されたものです。

オープニングイベントでは、熱気球の搭乗体験、日本大学第三高等学校吹奏楽部による